

地形・地質

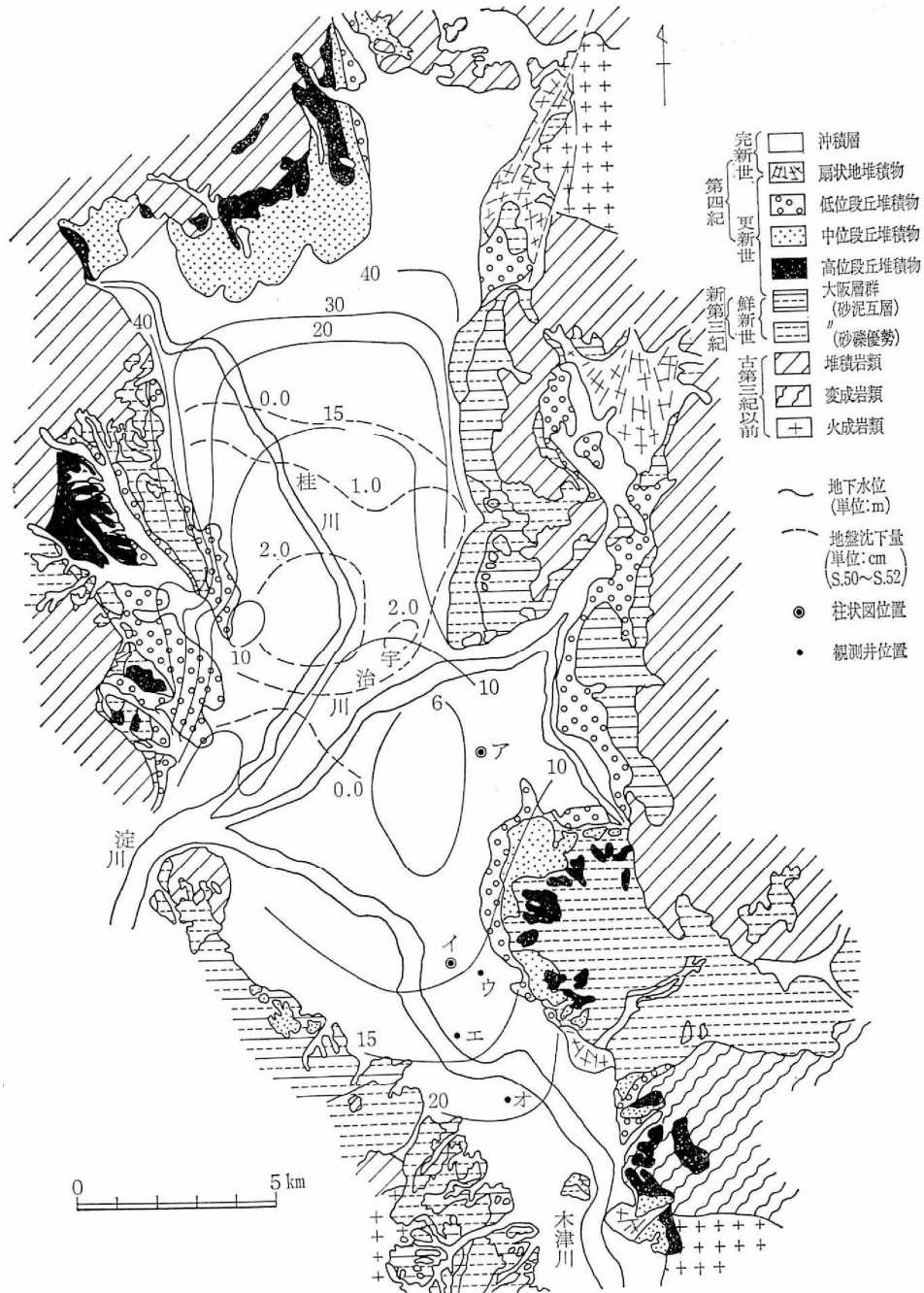
京都盆地は、幅 10~3.5km、長さ 36km の南北に細長い盆地です。東・西・北部の三方を山地に囲まれ、丘陵や低位から高位の段丘が分布します。た盆地の基本的な形態は、花折断層などの断層運動によって生じました。

京都盆地の地質総括表

地質年代		万年	層序区分	火山灰	京都西山山麓	桃山丘陵	八幡丘陵	田辺丘陵	宇治丘陵		
新 生 代	第 四 紀	完 新 世	沖積層	アカホヤ	沖積層						
			1	最低位段丘層	始良Tn	最低位段丘層					
		更 新 世	後期	2	低位段丘層	DKP	低位段丘層				
			中期	30	中位段丘層	DSP DMP DNP	中位段丘層			中位段丘層	
				30	高位段丘層		高位段丘層		高位段丘層	高位段丘層	
	新 生 代	前 期	200	大 阪 層	Ma9	カスリ	礫層	Ma 6	Ma 6	枚方累層	
					8	サク見		5	5		
					7	伏見		4	4	Ma 4	
					6	八町		3	3	3	
					5	深草		2	2	2	
新 生 代	世 期	200	大 阪 層	4	アズキ				乾谷砂泥互層		
				3	山田				津田砂泥互層	植田互層	
				2	光明				1	柘榴砂泥互層	宇治礫層
				1	ピンク						
				0	竜ヶ池						
代	鮮 新 世	200	群	イ	エロ	礫層	礫層	大往礫層	大往礫層	城陽礫層 I・II	
				0	千里山						
				最下部	バミス			尊延寺砂泥互層	東畑砂泥互層	明星ヶ原砂層 青谷粘土・礫互層	
中生代	古第三紀	7000									
古生代	2億				古生層						

# 地下水

京都盆地では、扇状地性堆積物である上部洪積層に主として不圧地下水が、大阪層群に被圧地下水が賦存します。



京都盆地主部の水文地質図

出典 日本地下水 (農業用地下水研究グループ, 1986) (一部加筆)

「日本の地下水」では全国の地下水盆の概要が紹介されています。各地下水盆の概要を紹介している頁と関連する論文等を、下記の Web ページで閲覧できます。

<http://www.jagh.jp/jp/g/activities/committee/research/gwdb.html> (日本地下水学会)